

ツマジロクサヨトウらしき虫を見つけた場合は、病害虫防除所や普及指導センターまでご連絡ください

2020年1月

**筋状の加害痕をできるだけ早く発見し、
適期での薬剤散布を実施します**

生育前期の飼料用とうもろこしにおける
ツマジロクサヨトウによる被害の特徴



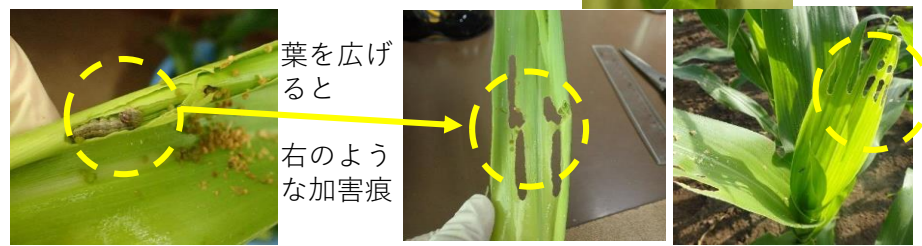
葉の表面に白い筋状の加害痕



幼虫は芯に潜って加害

新葉に
産卵

卵塊は
鱗粉に
覆われて
いる



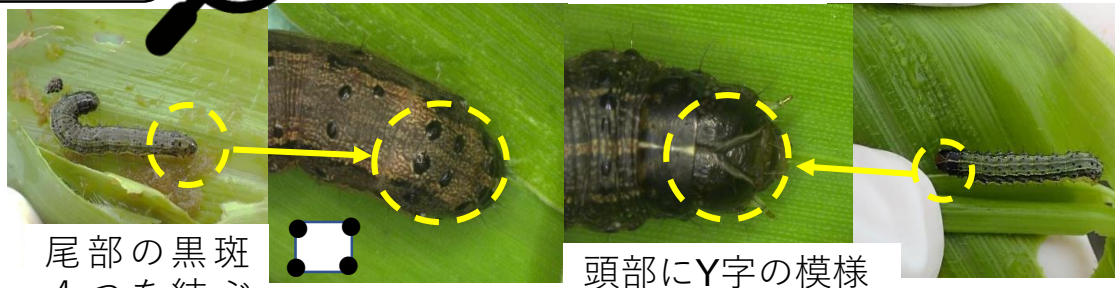
葉を広げると

右のような加害痕

- ▶ 古い加害痕がある場合、葉の上に見えなくても、芯に潜り込み、加害を続けている
- ▶ 1つの株には、ふつう、幼虫1頭のみ

ツマジロクサヨトウの特徴

加害された葉っぱをみつけたら、ツマジロクサヨトウの幼虫がいないか調べましょう

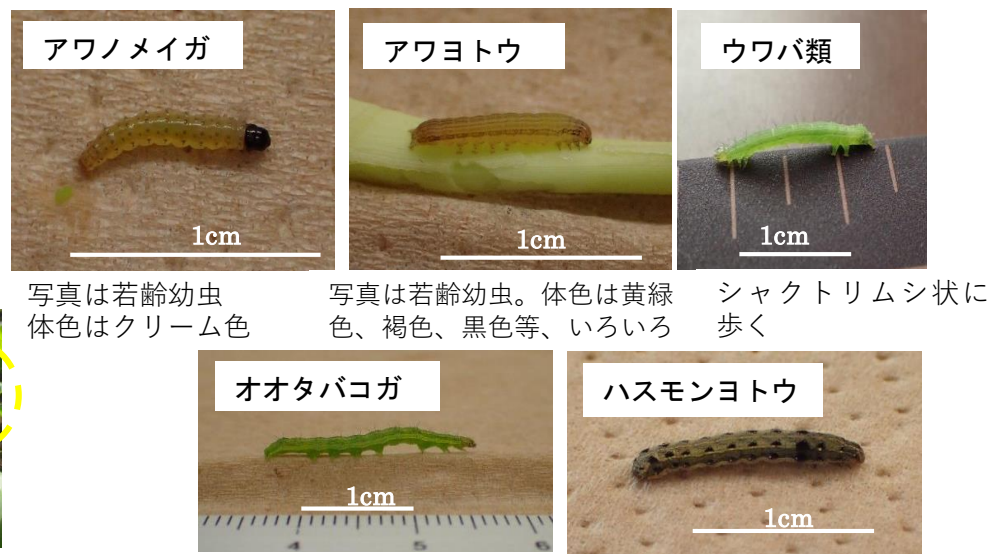


尾部の黒斑
4つを結ぶ
と正方形

頭部にY字の模様

ツマジロクサヨトウの特徴があるか確認して下さい
体色は異なる場合があります

ツマジロクサヨトウ以外の幼虫



アワノメイガ

アワヨトウ

ウワバ類

写真は若齢幼虫
体色はクリーム色

写真は若齢幼虫。体色は黄緑色、褐色、黒色等、いろいろ

シャクトリムシ状に歩く

オオタバコガ

ハスモンヨトウ

体色は緑色、褐色等いろいろ 背側に特徴的な模様

連絡先を書いておきましょう



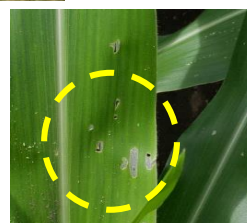
ツマジロクサヨトウらしき虫を見つけた場合は、病害虫防除所や普及指導センターまでご連絡ください

2020年1月

ツマジロクサヨトウはとうもろこしの芯の部分に潜っています
農薬はとうもろこしの上部から中心部に届くように散布します



- 1 齢～2 齢期の幼虫が、芯の中に潜る前の殺虫剤散布が最も効果的
- 若齢幼虫による小さな加害痕が集中して発見されたら、農薬を散布するのが効果的



草丈が高く、被害が大きいときは早期刈取りも検討しましょう

飼料用とうもろこし栽培上の留意点

- 収穫後のすき込みを12cm以上行い、ツマジロクサヨトウの幼虫やさなぎを確実に死滅させます



- 堆肥等を適切にまき、初期成長を速やかに進めることで、加害の危険性を減らします
- 暖くなるとツマジロクサヨトウのリスクが増します。茎葉型除草剤の散布時期に、ツマジロクサヨトウの加害痕がないか、注意深く観察してください

ツマジロクサヨトウの防除に使用できる農薬

(2020年1月現在。発生場所の都道府県の指導により防除する場合)
使用方法：散布 使用液量：100～300ℓ (10aあたり)



最新情報
はこちら

農薬の種類※1	希釈倍数	総使用回数	使用時期	薬剤名※2
MEP乳剤	2000倍	2回以内	収穫30日前まで	スミチオン乳剤
カルタップ水溶剤	1000倍	2回以内	収穫21日前まで	パダンSG水溶剤
アセタミプリド水溶剤	6000倍	3回以内	収穫90日前まで	モスピラン水溶剤
BT水和剤(14459)	1000倍	-	発生初期 但し、 収穫前日まで	トアロー水和剤CT
BT水和剤(21694)	1000倍	-		サブリナフロアブル
BT水和剤(21695)	1000倍	-		サンケイサブリナフロアブル
BT水和剤(19885)	2000倍	-		エスマルクDF
BT水和剤(20653)	2000倍	-		フローバックDF
BT水和剤(21944)	2000倍	-		エコマスターBT

※1：() は農薬登録番号 ※2：BT水和剤以外の薬剤名は代表的なものを記載

- 天敵を味方にしよう
とうもろこしの畝間にマメ科植物などを間作すると、クモ類や寄生蜂などの天敵の働きを高めます



- ソルガムで農薬飛散(ドリフト)防止

草高の高い「風立」(225 cm)で低減効果が高い結果となりました。また「つちたろう」、「高糖分ソルゴー」、「スーパーシュガーソルゴー」は、ほとんどドリフトがみられない試験結果でした



宮崎大学

連絡先を書いておきましょう

ツマジロクサヨトウらしき虫を見つけた場合は、病害虫防除所や普及指導センターまでご連絡ください

細断型ロールベアラで収穫する場合の留意点

バンカーサイロ、スタックサイロは排汁が流れ出るため、調製に特別な心配は不要

- ネットの張力をちぎれない程度にできるだけ強くし、巻き数を普段の3倍
- 水分が多いため、ロールが重い。ベールグラブを用いて、速やかにラップ
- 排汁が多く、貯蔵中に変形する可能性。平積みにして、早めに使用



- 梱包圧；最大
- ネット張力；2.8倍
- ネット巻き数；3倍



成形、ラップも成功
グリッパ操作も通常レベル

排汁がたくさん出ます
開封時は気をつけましょう

- 梱包圧；最大
- ネット張力；2.4倍
- ネット巻き数；3倍



慎重にグリッパで保持する必要



- 梱包圧；通常
- ネット張力；通常
- ネット巻き数；3倍



成形できていたが、ラップ時に変形



- 梱包圧；最大
- ネット張力；2.4倍
- ネット巻き数；通常



荷崩れラップ不可

※農研機構九州農研での収穫試験（材料；開花期、水分85.9%）より

- 調製1か月後のサイレージの発酵品質に問題はありませんでした
- 給与前に飼料成分分析を行い、飼料設計を実施しましょう
- 硝酸態窒素が高い場合があるので、硝酸態窒素濃度を分析しましょう

